



アロマセラピー  
アドバイザー  
亜矢のハー  
ブローメモ  
TEL 3801-4725

みなさまいかがお過ごしでしたか？私はお正月食べ過ぎてしまい、お腹周りが成長してしまいました。(笑)寒い日が続き空気が乾燥していますね。加湿器も良いですが時折アロマのルームスプレーで加湿しながら気分転換してください。ユーカリの香りがさわやかで鼻のとおりもよくなります。

【材料】

無水エタノール 10 cc 精製水 40 cc  
エッセンシャルオイル(E/O) 1滴はほぼ 0.05 cc  
ユーカリ 10 滴  
ラベンダー 3 滴

【作り方】

スプレーボトルに無水エタノール 10 cc をいれます。各アロマオイルをいれ、よくシェイク(混ぜる)します。混ぜた中に精製水 40 cc を入れさらにシェイクして出来上がりです。

◇ユーカリ

空気中の殺菌や、気管支に良いです。空気中の殺菌にはユーカリの主成分が空気中の酸素と接触した時に化学変化をおこしオゾンを生じさせる為細菌が生きられないとのことです。鼻が詰まった風邪の時には、嗅ぐと鼻が通りやすくなります。

◇ラベンダー

リラクセスする香り。気管支炎にも良いです。

※使用する前にはよくシェイクしてください。無水エタノールを使用しているので、肌には使用しないでください。

荒川区南千住 8-12-5 べるぼうと東館1階  
西川寝具・ハーブの店 ラ・ボンヌオカモト  
営業時間 朝10時から夜7時 水曜定休



岡田生花店  
ベルポート汐入店  
営業 10~19時  
水曜定休  
TEL・Fax 3802-8716

あけましておめでとございます。今年も皆さんのお役に立てる情報を書いていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

さて、今月はお正月に飾ったと思うお花について書いていきたいと思ひます。

まず、お正月といえは”松”です。松は常緑で乾燥にも強い植物です。水につかっていたり、松の松葉の松葉には注意してください。もし、松葉が落ちてしまつたら、除光液で簡単に落とせます。布などについてしまった時は、色落ちがしないか注意してください。

◇千両

赤い実のお正月らしい花です。暖かい部屋においておくと元気がなくなつてぐつたりしますが、全体を新聞紙でくるんで茎をハンマーで叩いて繊維を潰して暖房の入っていない所で3時間くらい水に入れておくと元に戻ります。千両も室温さえ高くなければ、2カ月くらい持ちます。

◇葉ボタン

キャベツに似たたくさんの葉で出来ている花です。鉢物ではよく見かけると思ひます。切り花でも日持ちはいい花です。色はたくさんあるわけではないのですが、これもとても日持ちがいい花です。

◇水仙

香りがとても良い可憐な花です。球根植物なので一度植えると毎年咲いてくれます。

つぼみが何輪も付いているので、1輪終わつたら花を取つてしまつと次の花を咲かせます。真ん中の花だけが長く飛び出してしまつているときは、長くなつてしまつた茎だけを引つ張つて周りの葉と長さを合わせます。

今月の定休日 10・17・24日です。  
31日は営業します。

☆南千住警察署よりお知らせ

新年あけましておめでとございます。地域の皆さんにはいつもご協力を頂き誠にありがとうございます。

昨年、南千住警察署管内における犯罪の発生件数は1月4日現在、398件で平成28年に比べて96件減少しました。

また、特殊詐欺や侵入窃盗等の警視庁の指定した重点犯罪の発生件数は34件でした。

特殊詐欺については9件発生し、その被害額は約150万円、侵入窃盗は15件発生しました。自転車盗は136件発生し、南千住警察署管内で発生した犯罪の約34パーセントを占めています。

皆さんが犯罪の被害に遭わないためにも、短時間の外出でも戸締りし、自転車にも必ず施錠して駐輪場にとめるなど、皆さん一人ひとりができる防犯対策を実践しましょう。

特に、特殊詐欺に遭わないためには「特殊詐欺 電話に出ないで 被害ゼロ！」

犯人からの電話に出ないことが一番です。  
・自分だけは絶対に騙されない  
・家族(息子や孫)の声は聴き分けられるから被害にあう心配はない  
というの過信です。

犯人はあの手この手で騙してきます。不審な電話、メール等が来たら、迷わず

直ちに110番通報をお願いします。  
今年も「安全・安心なまちづくり」に皆さんのご協力をお願いいたします。

南千住警察署 TEL 3805(0)110

荒川消防署からのお知らせ



地震に備えよう！

1月17日は「防災とボランティアの日」  
毎年、阪神・淡路大震災が発生した1月17日が「防災とボランティアの日」、1月15日から1月21日までが「防災とボランティア週間」と定められています。

近年、国内外においては大地震が頻発して発生しており、多くの犠牲者や被害が出ています。また、今後30年以内に70%の確率で起こると言われている首都直下地震の発生も危惧されています。

最も大きな被害が予想される東京湾北部地震のうち、マグニチュード7.3、冬の夕方18時、風速8m/秒のケースでは、建物の全壊や地震火災による建物被害は約30万棟を超え、死者は約9,600人と予想されています。このような大規模な地震が発生すると、限られた消防力だけでは限界があり、不足する消防力を補うマンパワーとして、防災ボランティアに対して大きな期待が寄せられています。

「防災とボランティア週間」を通じて、防災に関する意識を高めるとともに、災害時支援ボランティアの活動に興味のある方、登録をご希望される方は、最寄りの消防署へお問合せください。

荒川消防署 TEL 3806(0)119